



四 気 折 々

川越町立川越中学校
学校だより第23号
令和5年9月19日
科学展・社会科作品展、吹奏
楽部中部日本吹奏楽コンクール等

四気=川越中学校訓「やる気 ほん気 こん気 けん気」

学校教育目標『自立した生徒の育成 - 自律・調和・創造 -』のもと

- ・自分を大切にすること
 - ・他者を大切にすること
 - ・粘り強くやり切る
 - ・人を大切にすること
 - ・安全で安心できる
 - ・地域や保護者とともにある
- 生徒 学校 づくりを目指します

【 日々の学習の成果として・・・① 】

「第64回三泗小中学校科学展・第42回社会科作品展」が開催されました。川越中学校からは、12名の生徒作品が川越中学校の代表作品として出品されました。おめでとう！

【三泗小中学校「科学展・社会科作品展の趣旨】

日頃の学習の発展として取り組まれた調査研究作品を展示して、日々の学習の成果を発表する場とし、子どもの調査研究意欲の向上を図ることを目的としている。

【科学展では・・・】 科学工作、標本、実験・観察・記録等で、個人研究、共同研究

【社会科展では・・・】 郷土に関する個人研究、共同研究、新聞スクラップ

【『科学展：課題研究として』川越中学校の代表として出品されたみなさん】

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| (1年生) 『ツユクサ (植物)』 | 2組 幸田 恵輔 (こうだ けいすけ) さん |
| 『ニチニチソウ (植物)』 | 4組 高柳 葵 (たかやなぎ あおい) さん |
| 『シシトウガラシ (植物)』 | 5組 稲垣 美海 (いながき みう) さん |
| (2年生) 『クマゼミ (節足動物)』 | 1組 ロドリゲス サスキア (ろどりげす さすきあ) さん |
| 『ダンゴムシ (節足動物)』 | 2組 中村 優月 (なかむら ゆづき) さん |
| 『クマゼミ (節足動物)』 | 3組 鉛山 美南海 (なまりやま みなみ) さん |

【『科学展：自由研究として』川越中学校の代表として出品されたみなさん】

- | | |
|---------------------|------------------------|
| (1年生) 『葉脈の取り出しと分類』 | 2組 幸田 恵輔 (こうだ けいすけ) さん |
| (2年生) 『色による温まり方の違い』 | 3組 伊藤 花梨 (いとう かりん) さん |

【『社会科作品展：自由研究として』川越中学校の代表として出品されたみなさん】

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| (1年生) 『川越富洲原駅の歴史について』 | 4組 齋藤 一希 (さいとう いつき) さん |
| 『災害から発展』 | 5組 市川 彩葉 (いちかわ いろは) さん |
| 『物価上昇と値上げ』 | 5組 余谷 月葉 (よたに つきは) さん |
| (2年生) 『三泗の住文化』 | 2組 富板 岳司 (とみいた がくし) さん |
| (3年生) 『江戸時代の道標 ～ 大矢知陣屋の成り立ちを調べる ～』 | 4組 嶋 悠太 (しま ゆうた) さん |

上記のみなさんの作品を会場にてしっかりと見させてもらいました。みなさんの作品には、一人一人の日々の学習の成果がいっぱい詰まっているのがわかります。そして、根気良く取り組んだ継続する力と、一人一人の作品に対する一生懸命がいっぱい詰まっているのがわかります。以上のように、三泗小中学校科学展・社会科作品展に1年生からは6名、2年生は5名、3年生は1名の作品が学校代表として選ばれました！先々週まで四日市市文化会館第1展示室にて紹介されていました。また、作品及び科学展・社会科作品展の様子は、川越中学校ホームページにもアップさせていただきます。

13名の作品は、11月1日(水)の文化祭でも「教科展示作品」として展示させていただきます(文化祭での生徒昼食時間に、保護者の皆さまに展示作品の見学をさせていただきます)。



【 日々の地道な練習の繰り返し・・・その成果として ② 】

「第66回 中部日本吹奏楽コンクール本大会（中学生大編成の部）に出場決定！」

三重県吹奏楽コンクール「金賞・三重県代表」に続き、中部日本吹奏楽コンクール三重県大会「金賞・三重県代表」受賞！日々の地道な練習の繰り返しが素晴らしい結果につながって



本当に心からおめでとう！川越中学校吹奏楽部の東海大会出場につぐ快挙です！9月9日（土）川越中学校吹奏楽部「大編成」が三重県で金賞を受賞しました！

そして三重県代表として9月30日（土）に開催される『中部日本吹奏楽コンクール本大会』に出場をします。会場は静岡県浜松市中区にある「アクロシティ浜松」です。

昨年度は、惜しくも出場を逃した中部日本吹奏楽コンクール。今年度は、堂々の三重県大会金賞！そして三重県代表としての出場が決定しました。伝統と歴史ある伝統の大会では、最も優れた学校には文部科学大臣賞、次の学校には中日新聞社賞が与えられるような大きな大会です。

【北陸ブロック】富山県・石川県・福井県 【東海ブロック】三重県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県

【関西ブロック】滋賀県 以上9県から、それぞれのブロックから県代表として選ばれた2校が本大会に出場をします。川越中学校吹奏楽部は昨年度の「中部日本吹奏楽コンクール本大会」には出場を惜しくも逃しましたが、「中部日本個人・重奏コンテスト」では、現3年生伊藤さんが「ホルン」演奏（現2年生伊藤さんがピアノ伴奏と一緒に出場）で出場をし、栄誉ある「金賞」を受賞いたしました。今年度は、川越中学校吹奏楽部「大編成」としての出場です。「中部日本吹奏楽コンクール本大会」大編成一丸となって高みを目指して頑張ります！（HP 内容より抜粋）

【演奏曲】「14のバガテルより」 作曲 Bバルトーク 編曲 石川 佳典 （川越中学校吹奏楽部顧問）
指揮者 石川 佳典 （川越中学校吹奏楽部顧問）

※ 写真左は、9月10日（日）には三重県総合文化センター大ホールにて開催された「三重県吹奏楽コンクール（中学校S編成の部）」において「審査員特別賞」を授与されたときの集合写真です。この大会には1年生吹奏楽部員も2年生・3年生部員と一緒に出場をし、堂々と演奏してくれました。1年生も先輩たちと同じように、中学校に入学してから楽器を初めて触れたばかりの生徒です。今年度の4月末に吹奏楽部に入部をして、まだ半年。その1年生部員が大ホールで堂々の演奏をしてくれました。1年生部員一人一人が貴重な経験と体験を積んだことは、間違いなく自信としてつながり、先輩たちとともに川越中学校吹奏楽部としての歴史をつないでくれるものと期待しています。

【 English Circle Application ALT の Mr.John による学習会 】

川越中学校 ALT(外国語指導助手)のジョン先生から英語の楽しさを学ぼう！英語教科授業では、なかなか取り組むことができないことを、放課後の English Circle で学んでみませんか？

川中では、はじめての取組ですが、まず一緒にやってみよう！9/21(木)帰り学活後スタート！



来週9月21日（木）の放課後、帰り学活が終了をした16時00分～16時30分頃まで、川越中学校2階学習室において、ALT(外国語指導助手)である Mr. John の『English Circle』がはじまります。9月は21日（木）の1回となります。川越中学校では、はじめての取組となります。放課後は部活動もありますが、月ごとの English Circle の予定を確認して、参加を希望する人は「応募用紙」を提出し、部活動顧問の先生にも報告をしての参加となります（クラフト部・美術部・吹奏楽部を除く、部活動を引退している3年生のみなさんは、部活動顧問の先生への報告は必要ありません）。第1回目の内容は、「英検3級対策」など・・・。

【English Circleの目的は？】

①川越中学校に常勤勤務をしているALTのJohn先生とのコミュニケーションやかわり、学びを通じて、英語の楽しさに触れる。 ②日常の英語授業ではなかなか取り組むことができない英検の対策、英語スピーチの練習や英語でコミュニケーションをとれる機会とする。そして、英語力の向上に少しでもつながることができる。 ③学年を越えた仲間との英語を通じたコミュニケーションの場とする。

【English Circleではどんなことにチャレンジするの？】 ①英語でのゲームを楽しみます。 ②All Englishのビデオを観たり、洋楽の音楽を聴いたりして英語に楽しく触れてみます。 ③英検対策にもチャレンジします。 ④英語スピーチにもチャレンジします。この内容は、本日9月15日（金）・9月19日（火）の英語授業にて、各学年の英語授業担当の先生から説明と紹介をします。